

2 高等学校

大学等進学率 53.6% で全国第 13 位

表26 高等学校卒業者の進路別推移

(単位：人、%)

各年 3月	A 卒業者 総数	B 大学等 進学者	C 専修学校 専門課程 進学者	D 専修学校 一般課程 等入学者	E 就職者	F 一時的な 仕事に 就いた者	G 左記以 外の者	H 死亡 不詳	I BCDのうち 就職してい る者(再掲)	J 大学等 進学率 B / A	K 就職率 (E+I) / A
平成15	11,231	5,426	2,457	992	1,976	-	379	1	18	48.3	17.8
16	10,797	5,252	2,311	833	2,078	80	243	-	14	48.6	19.4
17	10,509	5,311	2,258	827	1,877	70	166	-	3	50.5	17.9
18	9,955	5,115	1,853	817	1,948	44	178	-	7	51.4	19.6
19	9,942	5,324	1,763	692	2,002	44	117	-	10	53.6	20.2
男子	5,047	2,598	669	483	1,234	12	51	-	3	51.5	24.5
女子	4,895	2,726	1,094	209	768	32	66	-	7	55.7	15.8
公立	7,942	4,470	1,354	581	1,441	32	64	-	6	56.3	18.2
私立	2,000	854	409	111	561	12	53	-	4	42.7	28.3

注：「D 専修学校一般課程等入学者」には、公共職業能力開発施設等入学者を含む。

16年度より項目に「一時的な仕事に就いた者」が追加された。パートやアルバイト等の臨時的な収入を目的とする仕事に就いた者の数で、就職率には含まれていない。

(1) 卒業者数

平成 19 年 3 月の高等学校卒業者数は 9,942 人で、前年より 13 人 (0.1%) 減少した。

男女別にみると、男子が 5,047 人で前年より 38 人 (0.8%) 増加、女子が 4,895 人で前年より 51 人 (1.0%) 減少した。

設置者別では、公立が 7,942 人、私立が 2,000 人となっている。

課程別では、全日制課程が 9,621 人、定時制課程が 321 人となっている。

進路別では、大学等への進学者が 5,324 人 (構成比 53.6%)、専修学校 (専門課程) への進学者が 1,763 人 (同 17.7%)、専修学校 (一般課程) 等入学者が 692 人 (同 7.0%)、就職者が 2,002 人 (同 20.1%)、一時的な仕事に就いた者 44 人 (同 0.4%)、左記以外の者が 117 人 (同 1.2%) となっている。

前年との比較では、卒業者総数が 13 人減少したものの、大学等進学者が 209 人の増加、就職者も 54 人増加した。専修学校 (専門課程) 進学者、専修学校 (一般課程) 等入学者及び左記以外の者は減少している。

(表 26、統計表 112、113、114)

(2) 大学等進学者数

大学等への進学者数は 5,324 人 (男子 2,598 人、女子 2,726 人) で、前年より 209 人 (4.1%) 増加した。その内訳は、大学学部 4,292 人 (男子 2,418 人、女子 1,874 人)、短期大学本科 954 人 (男子 162 人、女子 792 人)、大学短大の別科 6 人、高等学校専攻科 71 人、大学・短期大

学の通信教育部1人となっている。

卒業学科別では、普通科が4,245人(構成比79.7%)、農業科が39人(同0.7%)、工業科が218人(同4.1%)、商業科が313人(同5.9%)、水産科が8人(同0.2%)、家庭科が62人(同1.2%)、看護科が33人(同0.6%)、理数科等が147人(同2.8%)、総合学科が259人(同4.9%)となっている。(表27、統計表112)

表27 大学等進学者の進学先別内訳

(単位:人)

各年 3月	大学(学部)			短大(本科)			大学・短大 の別科	高等学校 専攻科	特別支援学校 高等部専攻科	大学・短大の 通信教育部
	総数	男子	女子	総数	男子	女子				
平成15	4,173	2,400	1,773	1,206	244	962	1	45	-	1
16	4,010	2,253	1,757	1,204	229	975	-	36	1	1
17	4,110	2,371	1,739	1,116	206	910	-	82	-	3
18	4,094	2,321	1,773	934	172	762	4	81	-	2
19	4,292	2,418	1,874	954	162	792	6	71	-	1

(3) 大学等進学率

大学等進学率は53.6%で、前年より2.2ポイント上昇し、全国第13位(前年第14位)となった。このうち、大学学部への進学率は43.2%で前年より2.1ポイント上昇し、短期大学本科への進学率は9.6%で前年より0.2ポイント上昇した。

大学等進学率を男女別にみると、男子が51.5%(前年50.2%)、女子が55.7%(前年52.5%)で、女子の進学率が男子を上回っているが、大学学部への進学率では、男子が47.9%(前年46.3%)、女子が38.3%(前年35.8%)と、男子が女子を上回っている。

女子の進学率の内訳をみると、短期大学本科への進学率(16.2%)に対し、大学学部への進学率(38.3%)が上回っている。

卒業学科別の進学率は、普通科が64.7%(前年61.9%)、農業科が19.0%(前年15.7%)、工業科が16.6%(前年17.5%)、商業科が38.7%(前年37.4%)、水産科が11.4%(前年12.0%)、家庭科が24.9%(前年22.9%)、看護科が91.7%(前年94.7%)、理数科等が74.2%(前年74.4%)、総合学科が51.8%(前年50.1%)となっている。

(図14、15、統計表112)

図14 大学等進学率の推移

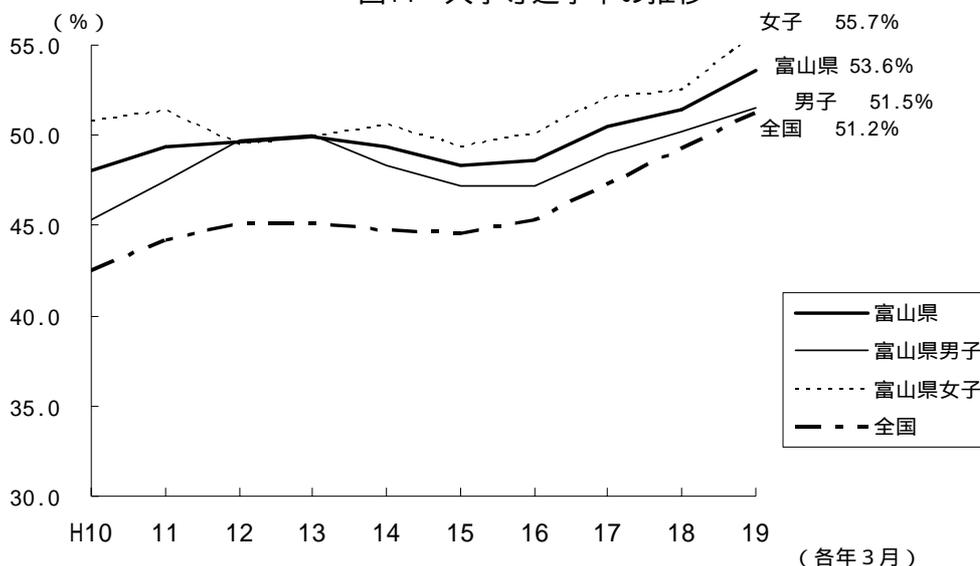
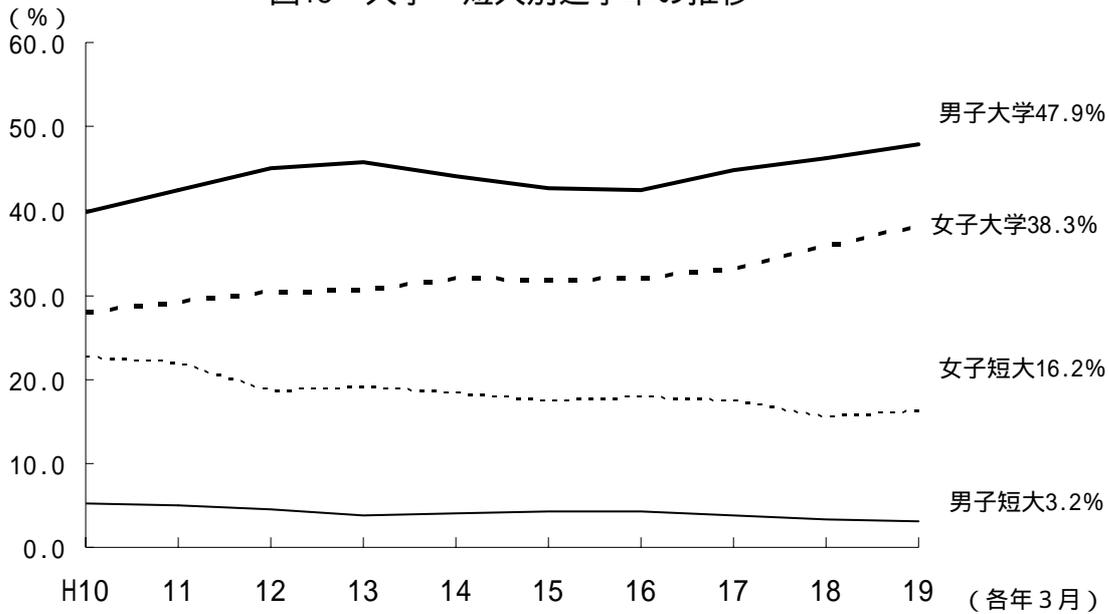


図15 大学・短大別進学率の推移



(4) 就職者総数

就職者総数（表 29 の「E 就職者」と「I BCD のうち就職している者（再掲）」を足し合わせた、就職者と就職進学者を含む全就職者）は、前年より 57 人（2.9%）増加した。その内訳は、就職者 2,002 人、大学等進学者のうち就職している者 4 人、専修学校（専門課程）に進学しながら就職している者 5 人、専修学校（一般課程）に進学しながら就職している者 1 人となっている。

男女別にみると、男子が 1,237 人、女子が 775 人となっている。

産業分類別では、「製造業」が 1,238 人（構成比 61.5%）で最も多く、次いで「卸売・小売業」が 216 人（同 10.7%）、「飲食店・宿泊業」が 91 人（同 4.5%）となっている。

職業分類別では、「生産工程・労務作業」が 1,242 人（構成比 61.7%）で最も多く、次いで「販売従事者」が 191 人（同 9.5%）、「サービス職業従事者」が 186 人（同 9.2%）となっている。

就職先を県内・県外別にみると、県内就職者が 1,882 人で、県外就職者の 130 人を大きく上回っている。

県外就職者の都道府県別では、石川県 32 人、大阪府 22 人、東京都 19 人、愛知県 14 人、新潟県 8 人などとなっている。

（図 16、17、統計表 112、116、117、118、119）

図16 就職者の産業別割合

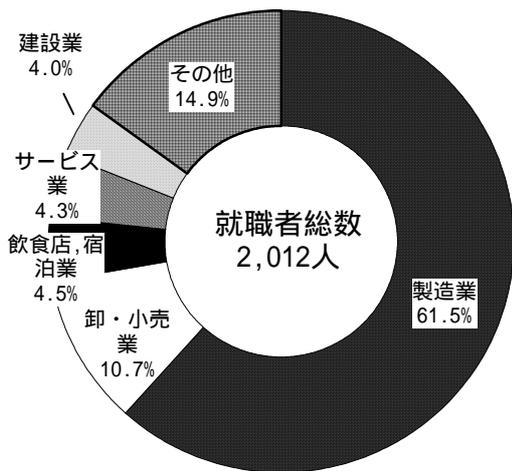
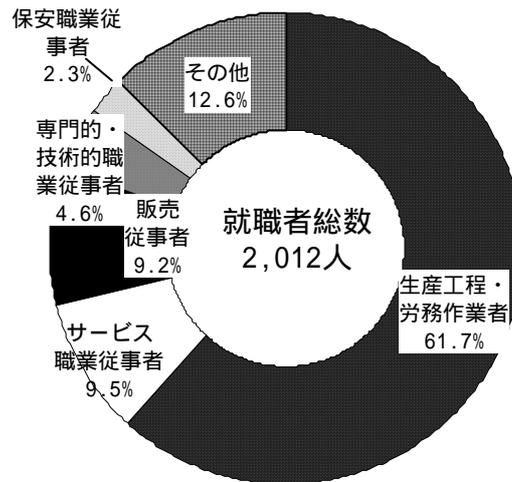


図17 就職者の職業別割合



(5) 就職率

就職率は20.2%で、前年より0.6ポイント上昇し、全国の18.5%を上回っている。

男女別にみると、男子が24.5%（前年24.9%）、女子が15.8%（前年14.3%）となっている。

県内就職率は93.5%で、前年より0.5ポイント低下し、全国第3位となっている。

（図18、統計表112、118）

図18 就職率の推移

